資料３

# 篠津大気汚染環境測定局について

## １　篠津大気汚染環境測定局

### ⑴　設置経緯

昭和４６年８月　篠津自治会から、付近の大規模事業所及び火力発電所から排出されるばい煙・悪臭の影響調査について陳情があり、これを受理した。

昭和４８年８月　自動測定装置を篠津４５番地５に設置し、測定を開始した。

※昭和４６年度～昭和４８年度の調査結果から継続調査を決定

### ⑵　設置時期及び設置場所

平成９年　　篠津８０５番地３（市立北光小学校グラウンド内）

※昭和４８年～平成９年（篠津地域内を複数回移設）

### ⑶　測定物質

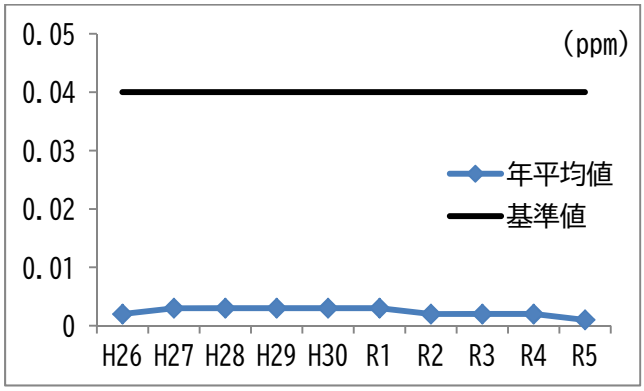
①二酸化硫黄　②二酸化窒素　③浮遊粒子状物質

石炭や石油等の化石燃料の燃焼等に由来する大気汚染物質

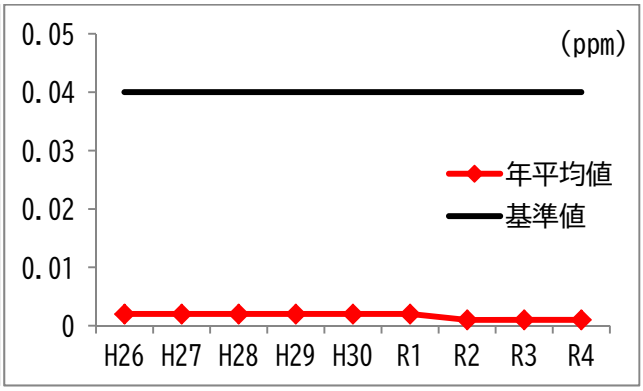
## ２　測定値の推移

### ⑴　二酸化硫黄（年平均値）

篠津大気汚染環境測定局

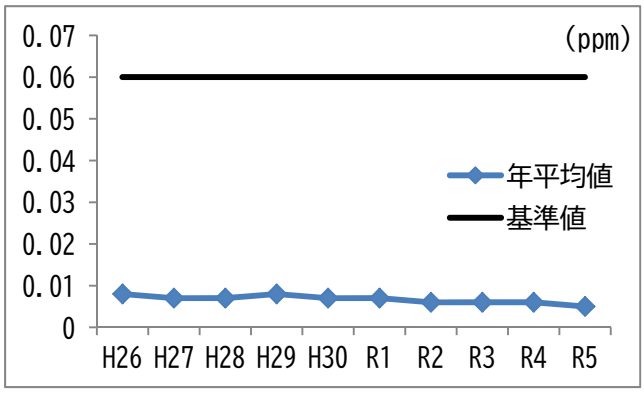



全国一般局

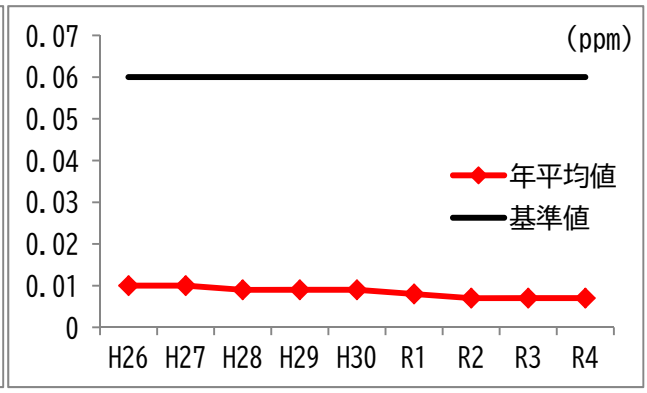


⑵　二酸化窒素（年平均値）

篠津大気汚染環境測定局

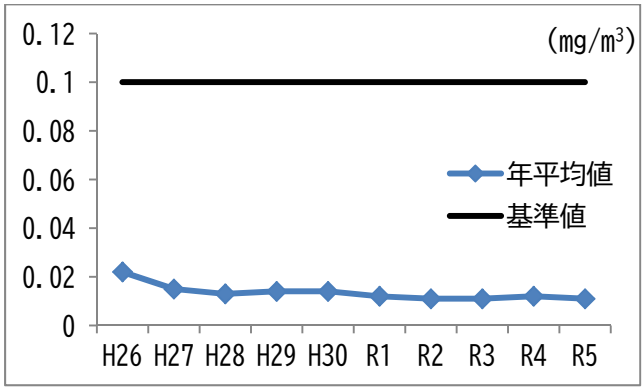



全国一般局

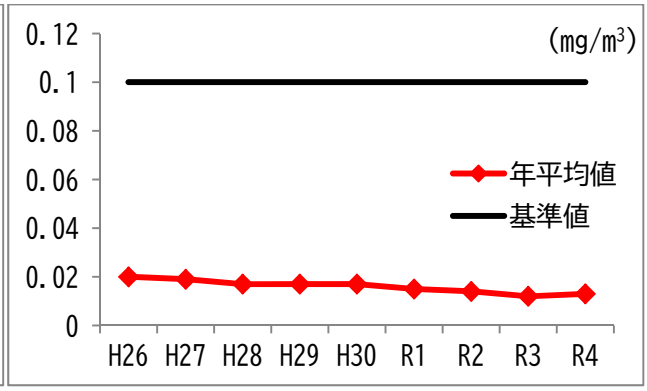



⑶　浮遊粒子状物質（年平均値　mg/m³）

篠津大気汚染環境測定局




全国一般局




※環境省　令和４年度 大気汚染物質（有害大気汚染物質等を除く）に係る常時監視測定結果　参照

３　篠津大気汚染測定局の今後について

⑴　設置の経緯となった火力発電所はすでに廃止されており、付近の大規模事業所についても、使用するボイラーが縮小している。

⑵　測定３項目の測定値は、環境省令で規定する基準値を１０年以上にわたり大幅に下回っていることに加え、維持及び減少の傾向が続いている。

以上のことから、今後、測定している大気汚染物質が顕著に増加する可能性は低いと推察できるため、篠津大気汚染環境測定局については令和７年度から廃止する。

※篠津自治会に令和７年度から篠津大気汚染環境測定局を廃止する方針を説明し、了承を得ている。